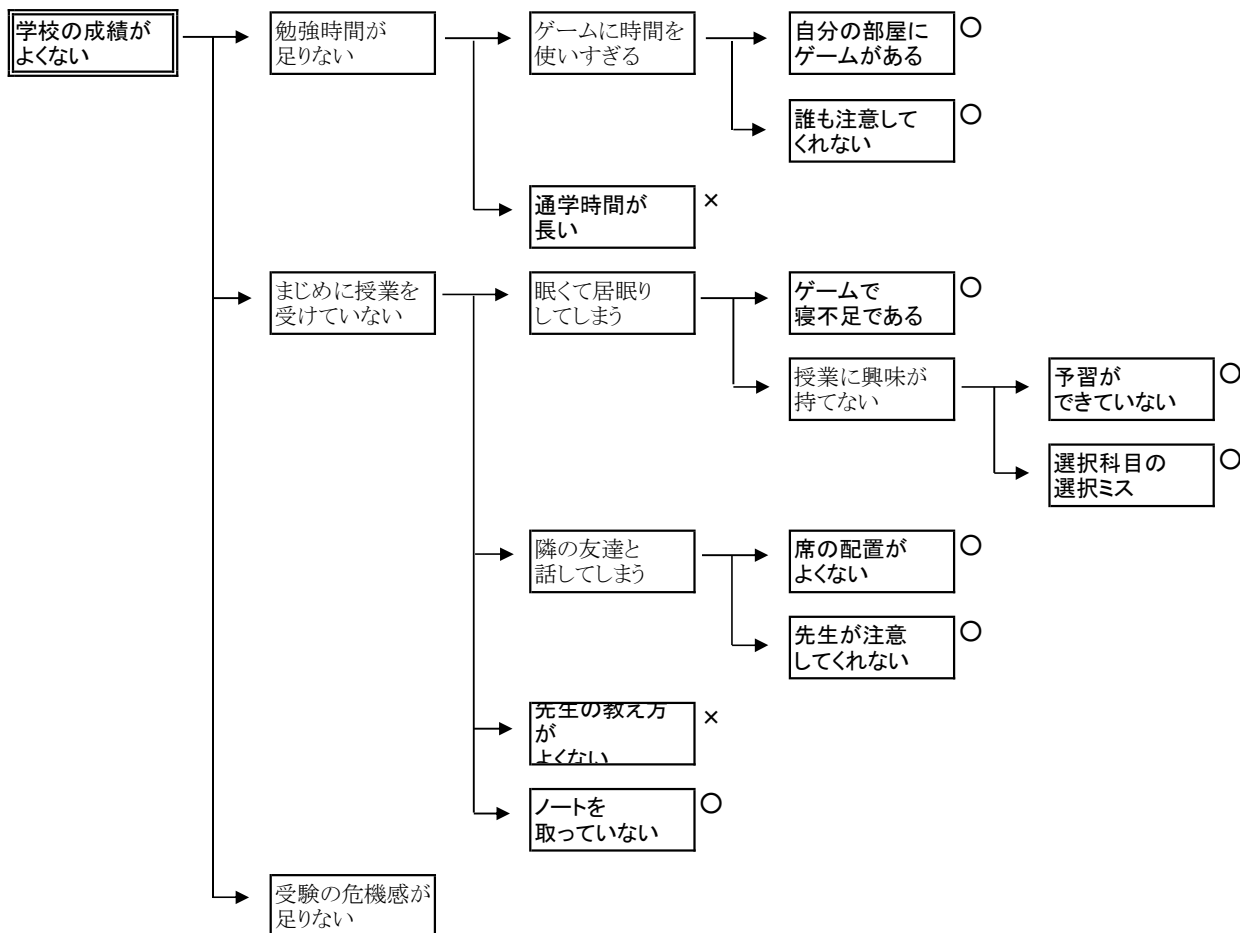


〔問題解決の考え方〕

- ① 左上の四角(二重枠)に、課題を書き入れる。
- ② ヨコの列は、手前(左側)の項目の原因を1つずつ書き入れる。
- ③ 原因が1つでない場合は、タテの列に書き込み、その原因を右側へ書き込んでいく。
- ④ 「解決できる原因」には○を、「解決できない原因」には×を記入する。
- ⑤ ○か×が記入できるまで、ヨコの列を伸ばしていく。

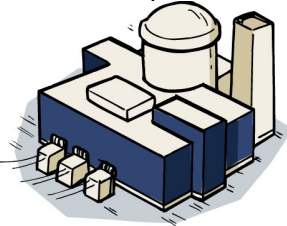

例:学校の成績を上げるには??



参考:『いちばんシンプルな問題解決の方法』(諏訪良武著 ダイアモンド社 2010年)

政策えらび授業(エネルギー政策編) 原発問題をめぐる利害関係者

↓↓ 以下に、利害関係者を書き出し、どのような利益(損害)を受けるか、あげてみましょう。↓↓

<p>原発の<u>推進・維持</u>により<u>利益</u>を受ける人</p>	<p>原発の<u>推進・維持</u>により<u>損害</u>を受ける人</p>
	
<p>原発の<u>縮小・廃止</u>により<u>利益</u>を受ける人</p>	<p>原発の<u>縮小・廃止</u>により<u>損害</u>を受ける人</p>
	

発表シート①-1

1年 組 _____ 班

Q1. 班が選んだ「最大の課題」は何ですか？

※授業では便宜上、班が改善策を考えるさいたま市の課題のことを「最大の課題」と呼びます。

A1.

--

Q2. 「最大の課題」の改善策を考えましょう

A2. (具体策)

Why(なぜ・目的)	※数値目標
When(いつまでに)	
Where(どこで)	
Who(誰が)	

What(何を)	
How(どうする)	
	※予算・財源

政策の考え方ガイド

2010年度現代社会 さいたま市政策づくり授業

1. 政策を考えるうえでの注意点

①「課題の切実性」は十分ですか？

→本当に解決すべき課題なのか。被害状況の事例や数値をあげて、「課題解決の必要性」を示しましょう。
この作業を充実させることで、この政策を予算をかけてまで行う必要性、税金を使う正統性が伝わります。

②「課題が生じる背景」を十分知っていますか？

→課題が生じるのはなぜなのか。「課題が起こる原因」「課題が起こる原因の原因」の追究を深めましょう。
この作業を充実させることで、課題を解決するアプローチが的確に浮かんできます。

③「改善策の妥当性」は十分ですか？

→この政策は、課題解決に効果的なのか。「なぜ効果的だと思うのか」なるべく詳しく説明できるようにしましょう。
この作業を充実させることで、他の改善策よりも優れていること、ぜひ実施すべきであることを強調できます。

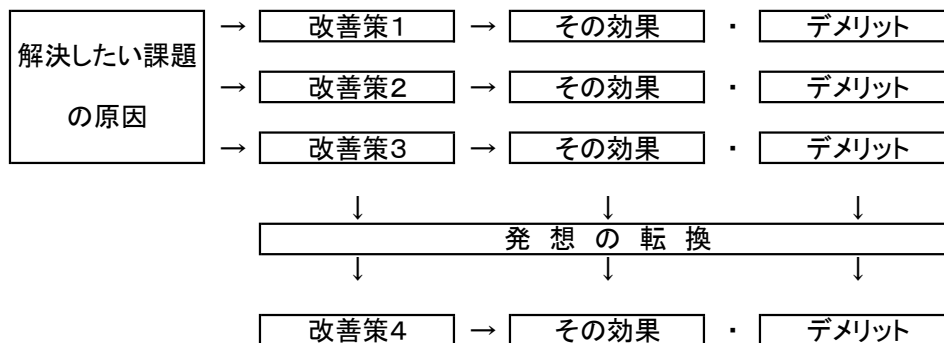
④「政策の長期目標」は見えていますか？

→この政策を行うことで、どんな社会(市)にしたいのか。多くの人が「住みたい」と思える社会を目指しましょう。
この作業を充実させることで、市(の政策)に独自性が生まれ、また、単発の政策で終わらずにすみます。

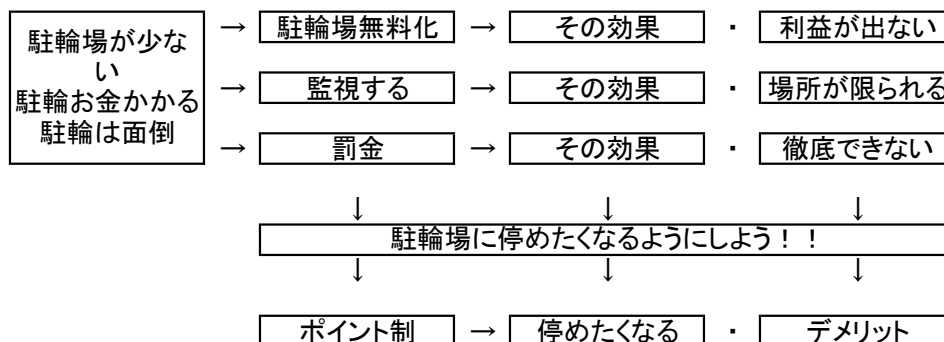
⑤「私たち(一女生)にできること」はありますか？

→市役所にできること・できないこともあれば、市民にできること・できないこともあります。
この作業を充実させることで、新たな改善策が浮かんだり、社会の構成員としての自分に気付いたりできます。

2. 政策の考え方



例: 路上駐輪



3. 予算の考え方

政策を考える際に・・・

1. 政策の実施費用を推測する
2. 既存の予算の枠内でまかなえるのか考える
3. 予算を増額する場合、政策の必要性を説明する
4. どのように政策を具体化するか考える
(他のどの予算を削って財源を確保するか、政策の優先順位を高めるよう説得する)